

第3回熊本市・益城町合併任意協議会が 開催されました。



7月4日（金）、くまもとエミナースで「第3回熊本市・益城町合併任意協議会」が開催されました。これまで住民生活にかかわりが深いと考えられる事務事業項目について、市民生活部会・子ども未来部会・経済振興部会・建設部会・水道部会の5部会31項目が協議検討されました。

この協議会では、サービスや公共料金などについて両市町の行政間で協議をし、益城町が良いと思われる項目または、行政間で判断がつかなかった項目について協議をしております。

ここでは、第2・3回で協議を行った全452項目中、議題として取り上げられた54項目の中から、主な項目とその内容について紹介します。

協議項目	調整結果
非常備消防（消防団）	基本的に合併時に熊本市に統合する方向で検討するが、町内消防団組織の再編成が必要であることから、今後検討。
防災無線	益城町既存の設備を有効活用する方向で検討。
税関係（4項目）	継続審議（結論がでなかったため、第4回以降で再協議） （固定資産税の概要・都市計画税・事業所税・法人町民税）
ごみ収集事業	町が一部事務組合に加入している間は現行制度を存続し、一部事務組合から脱退した場合は、熊本市の例により統合する方向で検討。
行政嘱託員制度	一定期間維持しながら、熊本市の自治会制度に統合する方向で検討。広報紙の配布方法についても同様の取扱い。
陳情	行政嘱託員の存続期間は制度として残し、終了後は熊本市の手法に統一する方向で検討。
乳幼児健診	実施方法を熊本市に統一する方向で検討。ただし、町独自の健診については、当分の間、現行どおりとする方向で検討。
公立幼稚園保育料	継続審議（結論がでなかったため、第4回以降で再協議）
夏祭り関連	益城町みんなの夏祭りは、一定期間現行どおりとする方向で検討。
下水道料金	熊本市の例により統合する方向で検討。
水道料金	熊本市の例により統合する方向で検討。ただし激変緩和措置や経過措置等について検討。

熊本県主催「政令指定都市セミナー in 益城町」

蒲島熊本県知事および新潟市と合併した新潟県旧豊栄市長の小川竹二氏が来町し、「政令指定都市」の意義などについて講演会が開催されるものです。多数の皆さまの参加をお願いします。

- ・日 時 8月9日（土）午後6時30分から8時30分まで
- ・場 所 益城町総合体育館
- ・内 容 ①蒲島知事からのメッセージ
②事例講演「合併・政令市移行による新しいまちづくりについて」
新潟市北区自治協議会会長（新潟県旧豊栄市長）小川竹二氏